

公民館だより6月号



発行/大詫間公民館

大詫間の人口(令和8年4月末現在)
1,392人(前月比-12) 554世帯(前月比-9)
男 704人(前月比-8) 女 688人(前月比-4)

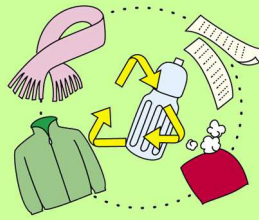
〒840-2211
佐賀市川副町大字大詫間 560 番地 1
電話・FAX 0952-45-4480
Email koodakuma@city.saga.lg.jp

地域・学びのサポート③

ごみ分別のコツ ～プラスチックも資源に!～

身近なプラスチック資源の分別ポイントや、今日からできるごみ減量のコツを分かりやすく紹介します。

日常生活ですぐに取り組める内容です。



日時 6月11日(木)10:00～11:30
場所 大詫間公民館大会議室
講師 佐賀市循環型社会推進課
参加費 無料 ※事前申し込みは必要ありません

大詫間まち協子ども育成部会・大詫間公民館 共催

振休教室 スライムづくり

小学生の皆さん、フリー参観デーの振替休日は、公民館で工作をして楽しくすごしませんか？

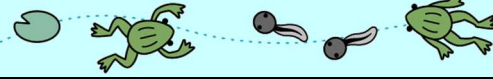
今回は、スライムづくりをします。
くわしくは、小学校から配布されるチラシを見てくださいね。



日時 6月8日(月) 9:30～11:30
場所 大詫間公民館 大会議室
対象者 大詫間小学校 1～6年生の児童
参加費 無料
締切日 6月4日(木)まで



6月予定表



※予定は変更・中止する場合があります

日	月	火	水	木	金	土
	1 元気アップ教室	2 にこにこ運動教室	3 ももの会 まち協本部役員会	4	5 健康麻雀	6 食の健康教室伝達会
7	8 振休教室 元気アップ教室	9 にこにこ運動教室 ブーカス号 14:00～14:50	10 GB愛好会	11 地域・学びのサポート ときわ会	12 健康麻雀 つばき会 自治会長会	13 ブーカス号 15:10～16:00
14	15 元気アップ教室 サロン役員会	16 にこにこ運動教室	17 サロン愛好会	18	19 健康麻雀	20 さつき会
21 【休館日】	22 元気アップ教室	23 にこにこ運動教室 社協役員会	24 つばき会	25	26 健康麻雀	27
28	29 元気アップ教室	30 にこにこ運動教室	 <p>公民館の講座や地域の行事などをインターネットで見ることができます。「つながる大詫間」で検索するか、左のQRコードにアクセスしてください。</p>			

大詫間まちづくり協議会総会

5月16日(土)に令和8年度大詫間まちづくり協議会の総会が開催されました。前年度の活動・決算報告や今年度の事業計画・予算などについて審議が行われ、すべて原案どおり承認されました。

新役員の紹介では山田崇会長(大5区)が「新体制のもと、地域住民同士の交流を深め、安全で安心なまちづくりに向けて今年度の活動を進めてまいります。」と挨拶されました。



松枝神社奉納浮立保存会総会

5月16日(土)に松枝神社奉納浮立保存会の総会が開催されました。前年度の活動・決算報告や今年度の事業計画・予算などについて審議が行われ、すべて原案どおり承認されました。

新役員の紹介では山田基文会長(大2区)が「350年以上続いた浮立を継承していくためには、地域の協力が不可欠です。皆様のご協力をお願いします。」と挨拶されました。



大詫間校区社会福祉協議会総会

4月24日(金)に大詫間校区社会福祉協議会の総会が開催されました。本部役員より事業報告および各議案についての説明が行われ、令和7年度の事業実績・収支決算、令和8年度の事業計画・収支予算、役員選任について承認されました。また、新役員の紹介が行われ、山口正彦会長(大8区)が「誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指し、見守り活動や交流事業を継続していきます。」と挨拶されました。



第62回 私と大詫間
～大詫間への想い 思い出等について～

地域の方から大詫間への想いや小さい頃の思い出などをお寄せいただく『私と大詫間』シリーズです。



第62回目は…
山口 弘子 さん
(10区)

昭和20年8月15日終戦。父は終戦2か月前の6月14日に32歳の若さで戦死しました。戦地へ物資輸送中に黄海方面で亡くなったことを母から聞いていました。

私は父の死後に生まれたので父の記憶というものがありません。話すこともなく、また聞く事もなく、父のことは何も知らず過ごしてきました。小さい頃、運動会で他の家族を見るとなんともいえない気持ちになったものです。

小さい頃は、母と姉と3人は叔父の家族と一緒に生活でした。祖父から小遣いを5円もらい近所の店で雀の卵(お菓子)を10個買って食べたり、鐘の音がチリンチリンと聞こえてくると家から切餅を持って行き、飴と交換していました。当時はもちろんテレビは無く、ときどき来る紙芝居を見るのが楽しみでした。今は懐かしい思い出です。

昨年は戦後80年の節目の年にあたり、県主催で戦没者追悼式が佐賀市文化会館で執り行われました。大詫間遺族会からも13名が参列しました。

佐賀市遺族会では、戦争の経験を伝えられる人が減っていく中、戦争を風化させないために、各地の公民館や学校、お寺などに出向いて戦争の悲惨さ平和の尊さを語り継ぐ「語り部」事業に取り組んでいます。

私は、のどかで自然豊かな大詫間が大好きです。大詫間がいつまでも平和で穏やかな日々が続くことを願い、平和への想いを次の世代につないでいくためにも、遺族会活動を続けて行きたいと思います。

春の園芸教室

5月13日(水)に春の園芸教室を開催しました。

最初に、講師の中川先生から季節の草花の特徴や寄せ植えを美しく仕上げるコツについてお話しいただきました。その後、公民館花壇で花苗を植えました。公民館南側の花壇や玄関前のプランターに色とりどりの花を植えました。続いて、持ち帰りの寄せ植え作りに挑戦し、個性豊かで華やかな寄せ植えが完成しました。

季節の花を楽しみながら、園芸の魅力を感じ、参加者同士の交流も深まった和やかな園芸教室となりました。



地域・学びのサポート 第2回

5月14日(木)に市男女共同参画課の協力で「男女共同参画」をテーマに講座と朗読劇が行われました。

最初に社会人権・同和教育指導員の椛島さんから「みんなが笑顔のまちづくり～男女共同参画の視点から～」をテーマにお話しいただきました。

続いて、朗読劇「偏ってはいませんか？あなたの家の介護」を「佐賀市男女共同参画ネットワーク”結い”」の皆さんに披露していただきました。

家庭や介護について、男女共同参画の視点から改めて考える良い機会となり、参加者の皆さんも熱心に耳を傾けていました。



映画「ら・かんぱねら」自主上映会

5月17日(日)、佐賀市川副町在住の徳永義昭さんをモデルに制作された映画『ら・かんぱねら』の自主上映会が開催されました。

上映会は午前の部と午後の部の2回に分けて行われ、多くの方が来館し鑑賞されました。

上映終了後には製作スタッフによる制作秘話の紹介もあり、参加者の皆さんは興味深そうに耳を傾けていました。



川副集団健診のお知らせ

7月 6日(月)
7日(火)



●受付時間 8:30~10:30

●場 所 川副保健センター

要予約 (0952)37-3315

※川副支所では予約できません

※特定健診予約の際には、お手元に受診券をご用意ください

※健診前日まで予約可能ですが、7月の健診は6月22日(月)までのご予約にご協力ください

予約以外のお問合せ

佐賀市健康づくり課 TEL 40-7281

毎年6月23日から29日は 男女共同参画週間 です



「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日である平成11年6月23日を踏まえ、毎年6月23日から29日までの一週間を「男女共同参画週間」として、様々な取組を通じ、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることをめざしています。

館長コラム

緑色の麦が一気に色づき、あたり一面黄褐色になった圃場では、大型のコンバインがごうごうと音を鳴らしながら走っています。▶この時期の雨は「麦くらい」ともいい、収穫に悪影響を及ぼします。収穫期の麦がひとたび雨に見舞われれば、綺麗な麦穂は一日で変色し、品質は大きく低下します。収穫が終わるまで雨が降らなければよいのですが。▶自分はこの時期になると湿気を含んだ少し青くさいような匂いがして、30年以上前の農作業を思い出します。旧型のコンバインは刈り取った麦を袋に入れていきます。その麦の入った重たい袋を担ぎ、軽トラックに載せて運搬します。麦穂のひげで顔や首、腹背中がチクチク痛い痒いは、さらにこの時期は、田植えの準備もあります。1年で一番きつかったあの頃がよみがえります。▶嗅覚は脳の仕組みと関係していて、特定の匂いをかぐと、ふと過去の記憶が思いだされるそうです。これはプルースト効果といって、皆さんも匂いで過去の記憶を想起した経験があるのではないのでしょうか。▶今、これを医療への応用が期待されています。認知症のある人が特定の香りをかぐことで、これまで思いだせなかったことを呼び覚ますことができるのです。医療以外にも、暗記する時に特定の香りをかぎ続け、試験の時にその香りがするハンカチなどを置いておくことで、暗記した内容を思い出すことができるかもしれません。ただ、これがカンニングにあたるなら大変なことです。▶最近、耳にする暑熱順化は、本格化する暑さに負けないために身体を暑さに慣れさせることです。適度な運動をして猛暑・酷暑に備えましょう。